



丹波篠山築城400年祭シンボルマーク
※上記3種類あります。



丹波篠山築城400年祭



みんなできくろく、盛り上げよう400年祭

丹波篠山築城400年祭

実行委員会設立総会

1月30日夜、篠山市民センターにおいて丹波篠山築城400年祭実行委員会の設立総会を開催しました。市内の各機関の代表や事前に実施しましたアイデア提案の応募者など、100人を超える市民の皆さんが集まりました。

1609年に篠山城が築城されて、来年で400年を迎えます。篠山市ではこれを記念した事業を行い、たくさんの観光客を迎える一方で、まちづくりの1つとして地域の活性化につなげようとしています。

総会では、実行委員会会長・酒井市長の「まちづくりとして未来に向かった事業にして、市民の手で成功させよう」とあいさつし、開会しました。記念講演として河合雅雄名誉会長が「原風景としての街」

記念講演 「原風景としての街・篠山」



京都大学名誉教授
かわい まさお
河合雅雄さん

原風景としての篠山(城下町)づくり

私は5年前、犬山市から帰ってきました。何がそうさせたか……それは郷愁にほかなりません。懐かしさ、郷愁を感じさせるまち。原風景を思い起こさせるまち。日本の原風景を求めて「ここへ来たい」と思わせる雰囲気が篠山にはあります。

篠山は、小規模なまちなのでまとまりやすい(コンパクトシティ)と思います。歩いて暮らせる、楽しめるまち。住みたい、帰りたいと安心感を与えてくれるまちです。

文化の城としての再生、市民が親しめるお城に

一昨年、石垣の崩壊を防ぐために城の桜を切った経緯がありますが、それは文化や生き物に対して硬直した考えだと思います。城とは、堀と石垣と建物だけではなく。そこにある桜、マツ、モミジなどの樹木が一体となったものです。お城は市民のもので、かつては、芸能、お茶会や菊の展覧会、武道大会が開催される活動の拠点でした。今は、物品販売や飲食などさまざまな規制があり、訪れる人が楽しめなくなっていますね。熊本城や松江城などでは、茶室があり売店があり、落語や映画会が行われています。城をミュージアムとし、もっと自由に活用できればいいと考えています。篠山小学校の移転問題もありますが、子どもたちの愛郷心を養うには、移転しない方がいいと思います。また、堀のハスがなくなってしまったことについて諸説はありますが、特定された原因は、まだ分かっていません。できるだけ早く真相を究明し、ハスやヒシの復活を望みます。

篠山のランドデザインが必要

篠山には竹やぶが非常に多いことが特徴です。まちなかに、これだけ竹やぶが多いことは少ないと思います。この竹やぶを大切に、緑と花のまち、緑豊かな美しいまちを実現したいですね。緑が多いことは、人々に安らぎを与えます。さらに、シャッターをなくしたいですね。夜になればシャッター街となってしまう。閉店しても、外からウインドーショッピングができるようにしたいですね。そういったまち並みを形成するには、城下町としての景観を含めた「ビジョン」を早く明確にする必要があります。

近年、年末になると紙製の門松が配布されますが、あれは感心しません。里山に入り、自らで作るべきです。そうすれば里山が整備されます。松を手入れし、梅林づくりを提案したいと思います。さらに、「火」を共通項として、とんど祭りといのしし祭を連動させることもいいかも知れませんね。

市民参画のまちづくりに向けて篠山には、発展のための潜在能力があります。この築城400年祭を契機に市民の力を結集させ、そして掘り起こし、まちづくりを行う必要があると思います。

講演の内容は eoTVコミュニティチャンネル(11ch)で3月に放送されます。番組表は、市広報紙光11チャンネル紹介欄をご覧ください。



篠山」と題してふるさと篠山への熱い思いを語られ、参加者の皆さんも一言一言にうなづくなど、深く感動を与えるものでした。

(要旨は別枠)

市民企画提案を募集

実行委員会からは市民参画型のまちぐるみ事業にしようという提案がありました。その柱として、400年祭コンセプトに基づいて市民が自分で立案して実施するイベント(企画)を募集することにします。実行委員会では審査し、公認したものは、400年祭の冠イベントとして承認するほか、事業の内容によっては支援事業として経費の一部を助成します。

募集期間

3月31日まで(次回募集は7月1日〜9月30日を予定)

提案書様式

市ホームページで掲載

ボランティアスタッフの募集

400年祭は市民の手でつくることが目標にしており、イベント、企画、宣伝などを行うためのスタッフバンクを設置します。まちづくりの運動として400年祭にかかわってみたい、応援したいそんな方たちの人材登録を進めていきます。また、登録いただいた方は、現

実の会議以外にも仮想空間としてのSNSで公開、非公開のコミュニティで協議や交流を行います。

募集期間

3月31日まで(4月以降も随時募集します)

形態

ボランティア(ボランティア保険に加入します)
※どんなことに取り組みたいかをお書きください。

マスコット

キャラクター募集

実行委員会では、キャラクターについても作成を予定しています。キャラクターは400年祭のマスコットとして活躍することになります。

今後、市内小・中学生にイメージ募集を行う予定です。

SNSで

わきあいあいと

400年祭について情報交換するコミュニティが、丹波篠山地方SNS「ホッとーささやま」にできました。

400年祭についてのご意見や提案を気軽に、そしてわきあいあいと語り合えるインターネット上の場です。「丹波篠山築城400年祭」の公認コミュニティです。

アドレスは

http://sns2.sasayama.jp

メンバー登録した後、コミュニティに参加してください。このコミュニティのほかに、400年祭については、テーマごとなど課題別のものがつくられる予定です。

◆問い合わせ

丹波篠山築城400年祭実行委員会事務局〒669-2397・篠山市北新町41市役所本庁3階
Eメール
castle@city.sasayama.hyogo.jp
TEL 552-1117
FAX 552-5605

ポスター

